

# 令和5年度 保幼こ小エリア連絡会（保育参観&授業参観）

幼児教育施設と小学校の相互理解を深めるため、各エリアにおいて、保育参観及び授業参観を実施しました。その後、宮古島市のテーマ「安心・自信・自立・協働」や『環境構成』『援助及び支援』について、話し合いを実施しました。

令和5年度 保幼こ小エリア連絡会 授業参観&保育参観日程表

小学校授業参観				幼児教育施設保育参観				話し合い場所			
エリア	月日	曜	開始時刻	場所	担当教諭	月日	曜	開始時刻	場所	担当者	話し合い場所
Aエリア (平一・南)	6月22日	木	13:40~	平良第一小学校	久貝 暁	8月16日	水	10:00~	ていだの子保育園	友利 典子	南小学校
						8月16日	木	10:00~	心愛保育園	奥平 美穂	宮古島市役所 2階会議室②
Bエリア (北・東)	9月6日	水	13:55~	東小学校	天久 典子	8月3日	水	10:00~	ふたば保育園	與那原 麻美	東小学校
Cエリア (久松・鏡原)	6月13日	火	13:55~	久松小学校	新城 裕子	7月25日	火	9:30~	福寿保育園	堀花 美奈子	久松小学校
Dエリア (下地・上野)	6月22日	木	13:55~	下地小学校	野原 重江	8月18日	金	10:00~	上野こども園	友利 祐華 砂川 美也加	上野こども園
Eエリア (西辺・狩俣・海原)	7月4日	火	13:45~	狩俣小学校	上地 千香	8月2日	水	9:00~	西辺幼稚園	仲地 一美	西辺小学校
Fエリア (城辺)	9月15日	金	13:35~	城辺小学校	友利 美雪	8月18日	金	10:00~	西城保育所	松原 愛依	西城保育所
Gエリア (伊良部)	6月13日	火	9:45~	伊良部島小学校	砂川 由美子	6月28日	水	9:00~	伊良部こども園	木下 静菜	伊良部こども園

※B、Eエリアの幼児教育施設の保育参観は台風の影響で中止になりました

## A エリア

幼児教育施設：心愛保育園&ていだの子保育園  
小学校：平良第一小学校



小学校では、「安心・自信」につながるように、**ペア学習**を多く取り入れ、相手の意見を聞き、自分の考えをもてるように取り組んでいて、教師の**子どもに寄り添った指導**が伺えました。心愛保育園では、援助方針として、すぐに答えを伝えるのではなく、**一緒に考えてたり、考えを引き出すために配慮したり**日頃から工夫されているということです。ていだの子保育園においては、**運動量を確保し、跳び箱にチャレンジ!**保育者の**温かい表情・声かけ**が大切であることを共有しました。



報告書・アンケート等から...

☆他のエリアの実践を見ることができ、『**学びのつながり**』が見られ良かったという感想が多かったです。今後は、**園全体**や**学校全体**で情報共有を図り、担当者のみでなく、誰が担当になっても**円滑な幼小接続**ができるようにしていかなければいけないことを再確認する機会になりました。

## G エリア

幼児教育施設：伊良部こども園  
小学校：伊良部島小学校



伊良部こども園では、**異年齢で育つ良さは園でも小学校でも重要であることを共有し、話し合いを重ねる**ことでお互いの教育について理解が深まることを確認しました。伊良部島小では、国語の「**伸ばす音**」を**リズム**に合わせてたりや**視覚化**したりして丁寧な指導が行われていました。今後も交流を実施し、**小学校との段差を少なくしていく**ことを共有しました。



## F エリア

幼児教育施設：西城保育所  
小学校：城辺小学校

西城保では**幼児期の遊びが小学校の学びのどこにつながるか**について話し合い、工夫された**環境構成**や**教師の意図的な仕掛け**が重要であることなどを共有しました。城辺小では**保育施設でも数の概念が身につくよう数と結びつく活動を取り入れたり、指導者の問いかけで子どもが考えたりできる場面も設定していく**つながりがスムーズにいくのではないかと話し合いがありました。



## 第2回保幼こ小エリア連絡会で情報共有及び研修を実施

第2回保幼こ小エリア連絡会(11.16 開催)では、各エリアの保育参観&授業参観の情報共有を実施しました。各エリアでの学びや気づいたことを発表したことで、**縦のつながり**や**横のつながり**での**相互理解が深まり**、今後に生かしていけるのではないかと期待しております。ただ、時間が短かったため、今後工夫改善して参ります。後半は、福井大学の宮本先生からご助言と講話を頂きました。幼児教育施設と小学校の**「異文化を知る!」**ということばに先生方が**ヒットし、つながりを大切に相互理解を更に深めていくことが重要であることを再確認することができました。**(別紙:アンケートのまとめ参照)



## B エリア

小学校：東小学校



児童一人一人に応じた指導が丁寧に行われており、子どもたちがいきいきと学習に取り組んでいました。**聞く態度を整える方法や集中力を持続する方法**等について話し合いが行われました。幼児教育施設では**さみの使い方、フラットファイルの綴り、雑巾絞りの指導**がされていて、スムーズに進められていることなどを共有しました。



## C エリア

幼児教育施設：福寿保育園  
小学校：久松小学校



福寿保育園では、**廃材を活用**して制作活動が取り組まれていました。教師が子どもを**信用**して活動させ、一人一人の**良さを認めて**あげているからこそ自由な発想がうまれる事などを共有しました。久松小においては、**ゲームを交えながら言葉についての学習**でしたが、子どもたちの語彙力が豊富で、理解力も高いことに感心させられました。**教科で身につける資質能力や話すこと・聞くこと**について意見交換が行われました。

## D エリア

幼児教育施設：上野こども園  
小学校：下地小学校



下地小では「**援助、安心・自信、学びのプロセス、10の姿、環境構成**」の5つの視点で参観が行われました。安心感が「**楽しい**」や「**学ぶ意欲**」につながっている先生の雰囲気や環境づくりに感心させられました。上野こども園では**保育教諭の子どもたちにチャレンジさせていく手立てやポジティブな思考**で保育を進めていくことの大切さを共有しました。

## E エリア

小学校：狩俣小学校



生活科の授業では、**幼児期の遊びが深く関わっていることを再認識するとともに目的意識**を持たせた学習展開や生活科の**資質能力の育成**に向けた手立て等について話し合い、更に**相互理解**を深め**幼児期の遊びを小学校で更に深めていくことが重要であることを共有**しました。